

小学校第3学年・国語の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	62.7	62.1	63.0
	基礎	67.9	68.2	68.9
	活用	52.8	50.7	51.8
領域	言葉の特徴や使いに関する事項	70.0	71.2	72.3
	情報の扱い方に関する事項	51.7	50.9	50.4
	話すこと・聞くこと	73.8	73.3	72.7
	書くこと	50.0	42.3	46.6
	読むこと	53.3	53.7	53.2
観点	知識・技能	65.8	66.5	67.2
	思考・判断・表現	57.7	55.1	56.2
	主体的に学習に取り組む態度	55.0	50.3	53.6
解答形式	選択	61.2	60.9	61.2
	短答	72.9	75.9	75.6
	記述	54.2	48.7	52.1

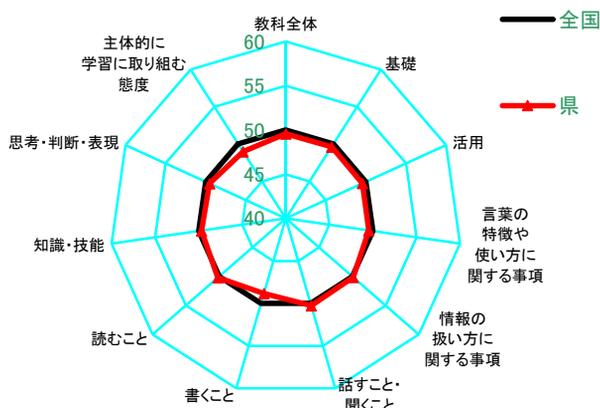
成果が見られた問題

- 1 (3) 正答率80.7%(目標値比+5.7%)
相手に伝わるように、自分の考えを、理由を挙げながら話している。

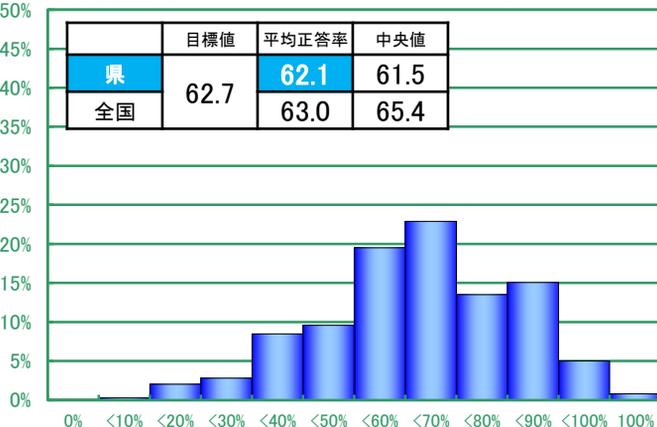
課題が見られた問題

- 7 正答率39.3%(目標値比-10.7%)
内容の中心を明確にし、事実を伝える文章を書いている。

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率度数分布



小学校第4学年・国語の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	64.8	67.3	66.5
	基礎	68.9	71.1	69.8
	活用	55.6	58.6	59.2
領域	言葉の特徴や使いに関する事項	74.0	78.5	76.5
	情報の扱い方に関する事項	50.0	56.0	52.5
	我が国の言語文化に関する事項	85.0	89.2	88.8
	話すこと・聞くこと	59.0	62.2	62.5
	書くこと	56.3	56.0	56.4
	読むこと	55.0	53.4	53.7
観点	知識・技能	68.3	73.2	70.9
	思考・判断・表現	56.7	57.0	57.4
	主体的に学習に取り組む態度	49.0	49.0	50.4
解答形式	選択	64.6	67.4	65.9
	短答	78.6	81.5	81.3
	記述	49.2	50.4	50.7

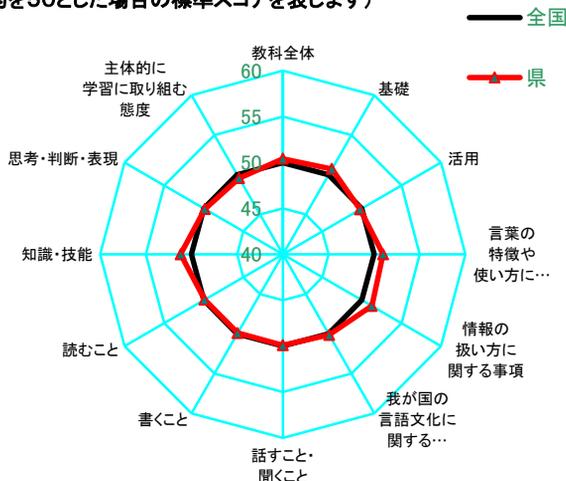
成果が見られた問題

- 5 (3) 正答率 83.4%(目標値比+13.4%)
情報と情報との関係について理解し、中心となる語や文を見付けて要約している。

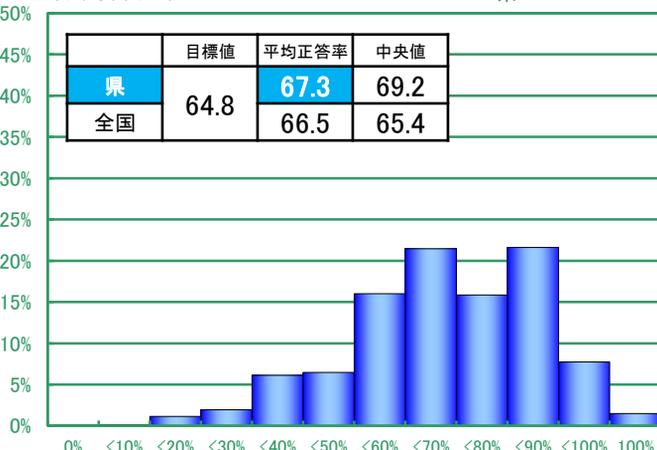
課題が見られた問題

- 7 正答率 36.7%(目標値比-3.3%)
内容の中心を明確にし、事実と自分の考えを書いている。

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



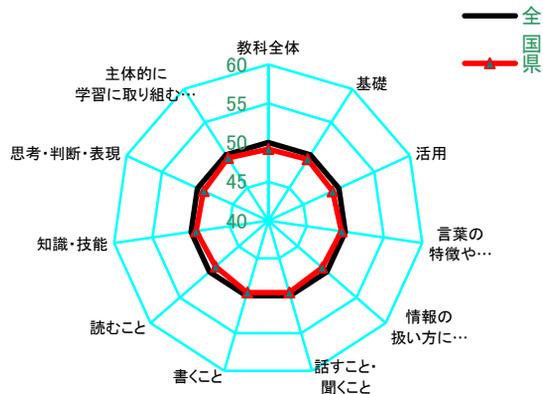
★正答率度数分布



小学校第5学年・国語の観点別正答率(詳細)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	66.9	65.6	67.1
	基礎	72.2	70.9	72.1
	活用	55.0	53.6	55.9
領域	言葉の特徴や使いに関する事項	67.9	67.7	68.7
	情報の扱いに関する事項	42.5	34.1	37.0
	話すこと・聞くこと	66.7	69.6	70.8
	書くこと	69.2	65.0	66.4
	読むこと	64.2	60.7	63.2
観点	知識・技能	64.3	62.9	64.2
	思考・判断・表現	66.7	64.2	66.0
	主体的に学習に取り組む態度	63.0	61.3	62.7
解答形式	選択	68.3	67.9	68.7
	短答	66.3	64.1	67.0
	記述	65.0	62.9	64.0



成果が見られた問題

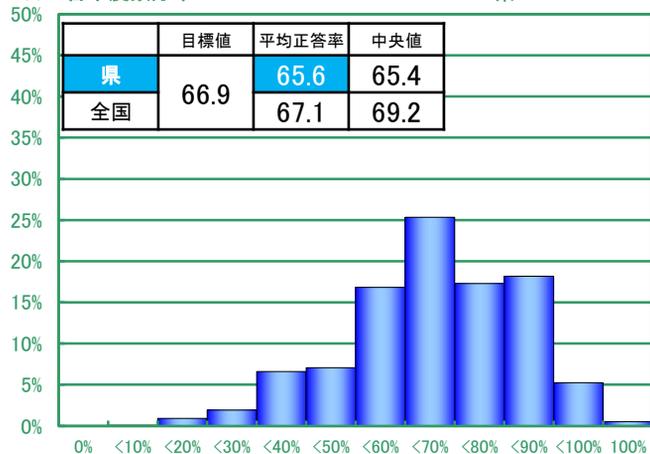
3(2) 正答率42.3%(目標値比+7.3%)
連用修飾語について理解している。

課題が見られた問題

4(3) 正答率33.0%(目標値比-7.0%)
文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。

5(2) 正答率46.4%(目標値比-8.6%)
情報と情報との関係について理解し、文章全体の構成を捉えている。

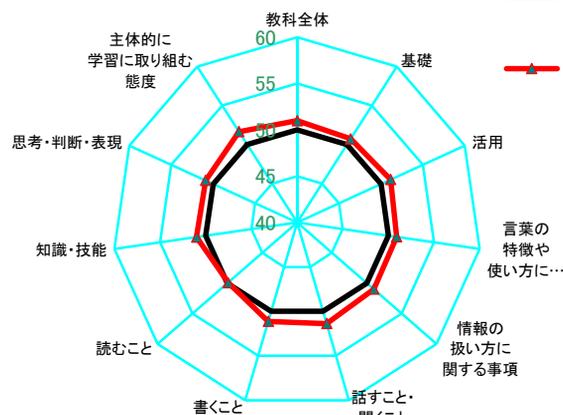
★正答率度数分布



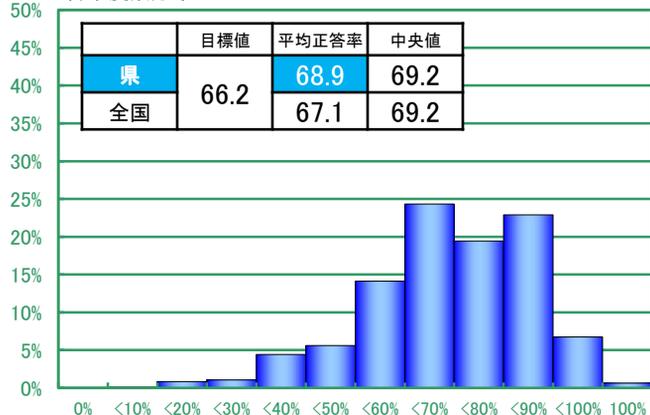
小学校第6学年・国語の観点別正答率(詳細)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	66.2	68.9	67.1
	基礎	71.9	75.7	74.4
	活用	57.0	57.9	55.5
領域	言葉の特徴や使いに関する事項	65.8	68.9	67.1
	情報の扱いに関する事項	45.0	48.7	45.5
	話すこと・聞くこと	66.7	71.2	68.5
	書くこと	67.5	68.1	64.7
	読むこと	66.7	69.2	69.4
観点	知識・技能	62.9	66.0	64.0
	思考・判断・表現	67.0	69.1	67.3
	主体的に学習に取り組む態度	56.0	55.4	50.5
解答形式	選択	67.1	71.7	70.0
	短答	70.0	72.4	72.9
	記述	59.2	58.4	53.7



★正答率度数分布



成果が見られた問題

7 正答率79.8%(目標値比+4.8%)
グラフから読み取った事実を書いている。

課題が見られた問題

3(4) 正答率18.1%(目標値比-11.9%)
文と文との接続の関係を理解している。

4(3) 正答率59.2%(目標値比-5.8%)
文章を読んでまとめた感想を共有し、自分の考えを広げている。

中学校第1学年・国語の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	68.2	71.0	71.3
	基礎	71.7	74.5	74.7
	活用	56.4	58.8	59.4
領域	話すこと・聞くこと	76.3	76.4	78.6
	書くこと	60.0	64.8	60.7
	読むこと	65.7	65.7	69.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	72.5	76.4	77.2
観点	国語への関心・意欲・態度	71.1	74.4	72.6
	話す・聞く能力	76.3	76.4	78.6
	書く能力	60.0	64.6	60.7
	読む能力	62.9	63.0	65.6
	言語についての知識・理解・技能	71.6	75.9	76.3
解答形式	選択	67.1	67.3	69.8
	短答	72.1	75.5	76.5
	記述	63.6	69.6	64.8

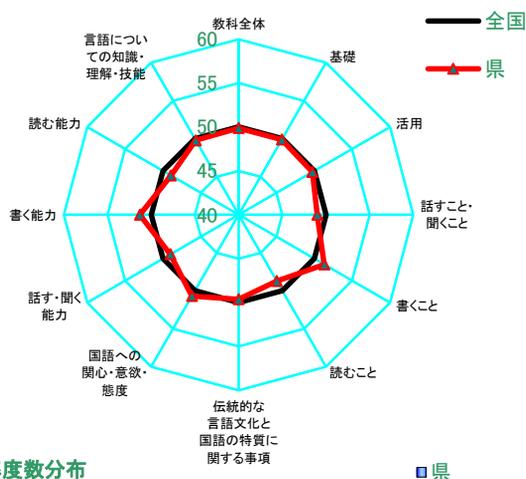
成果が見られた問題

- 7 正答率62.1%(目標値比+12.1%)
3段落構成で文章を書くことができる。

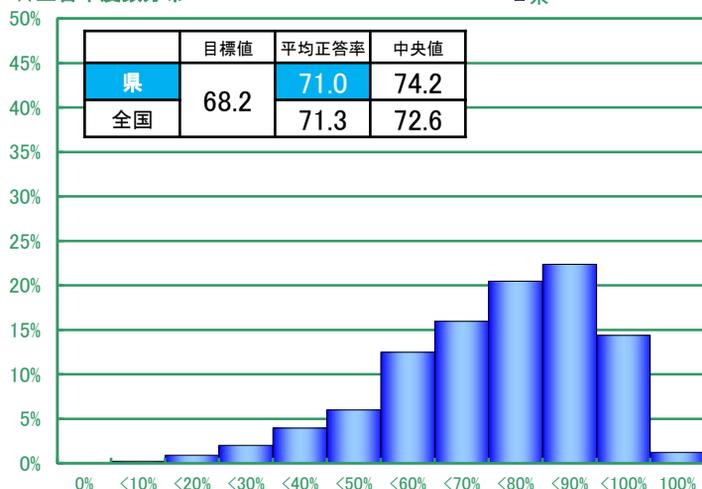
課題が見られた問題

- 4(1) 正答率71.4%(目標値比-3.6%)
文章の展開に即して内容を捉えることができる。
5(1) 正答率59.9%(目標値比-5.1%)
登場人物の心情をとらえることができる。

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率度数分布



中学校第2学年・国語の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	67.4	68.5	70.4
	基礎	69.6	71.4	72.6
	活用	59.3	57.8	62.4
領域	話すこと・聞くこと	63.6	65.5	67.8
	書くこと	62.0	69.6	63.5
	読むこと	61.3	58.7	62.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	75.4	75.6	79.1
観点	国語への関心・意欲・態度	64.4	69.7	67.2
	話す・聞く能力	63.6	65.5	67.8
	書く能力	59.2	64.9	60.1
	読む能力	60.3	57.9	62.2
	言語についての知識・理解・技能	74.8	75.4	78.6
解答形式	選択	63.6	63.7	67.0
	短答	77.9	78.1	81.8
	記述	57.1	61.5	57.8

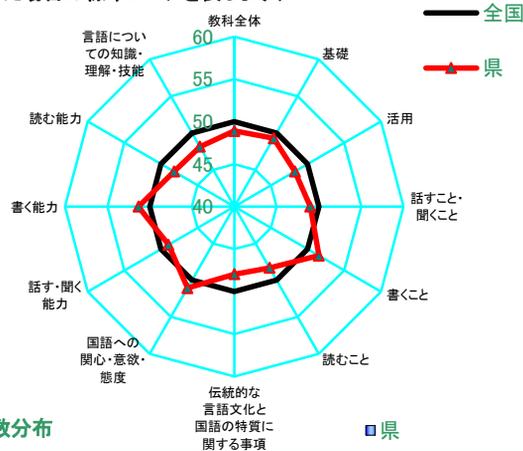
成果が見られた問題

- 7 正答率74.8%(目標値比+9.8%)
自分の考えを明確にして書くことができる。

課題が見られた問題

- 5(4) 正答率43.2%(目標値比-6.8%)
文章の表現の特徴をとらえることができる。
6(1) 正答率51.0%(目標値比-4.0%)
材料を整理しながら、話し合うことができる。

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



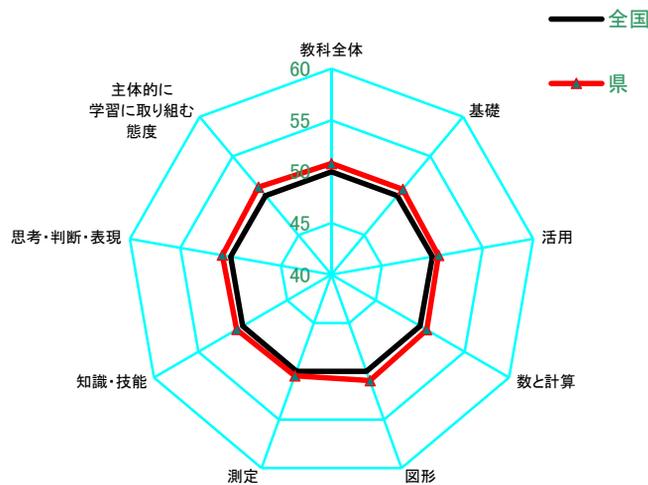
★正答率度数分布



小学校第3学年・算数の観点別正答率(詳細)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	67.2	69.6	68.0
	基礎	75.3	77.7	76.1
	活用	53.8	56.1	54.6
領域	数と計算	65.7	67.7	66.2
	量と測定	68.3	73.3	70.2
	図形	70.6	73.1	71.9
観点	知識・技能	72.7	75.2	73.9
	思考・判断・表現	50.6	52.6	50.4
	主体的に学習に取り組む態度	57.8	60.6	57.7
解答形式	選択	67.9	70.6	69.7
	短答	71.9	73.6	71.7
	記述	30.0	34.5	29.4



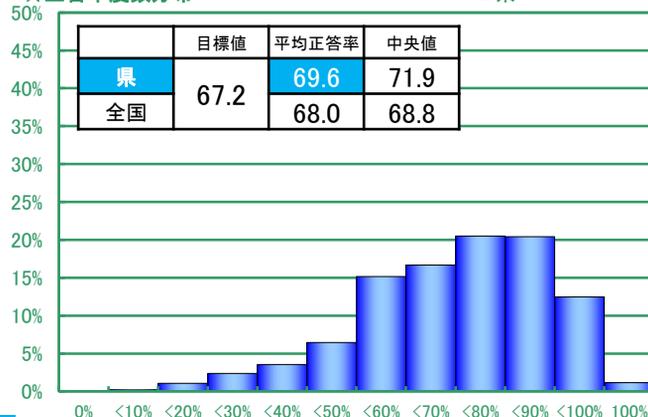
成果が見られた問題

13 正答率 65.5%(目標値比+5.5%)
球の半径から、球が2つ入った箱の辺の長さを求めることができる。

課題が見られた問題

2 正答率 64.5%(目標値比-5.5%)
数直線に示された数の読み取り方を理解している。

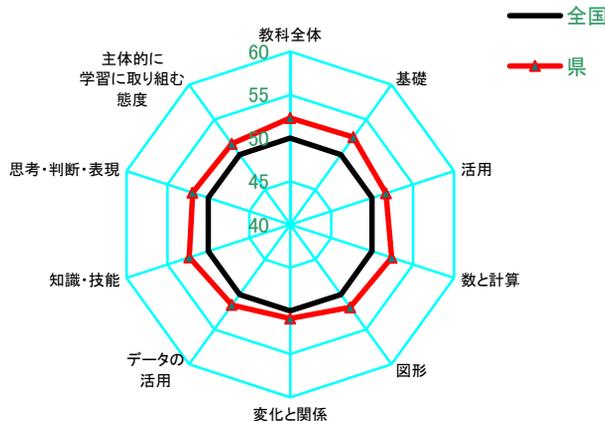
★正答率度数分布



小学校第4学年・算数の観点別正答率(詳細)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	62.7	68.1	63.3
	基礎	68.6	74.4	69.4
	活用	51.4	56.1	51.7
領域	数と計算	67.6	72.8	67.8
	図形	60.8	66.8	62.0
	変化と関係	63.3	71.4	68.6
	データの活用	41.3	45.1	40.2
観点	知識・技能	68.2	73.7	69.0
	思考・判断・表現	50.5	55.8	50.9
	主体的に学習に取り組む態度	45.0	49.5	44.9
解答形式	選択	64.2	70.2	65.9
	短答	65.9	71.2	65.3
	記述	30.0	31.0	27.7



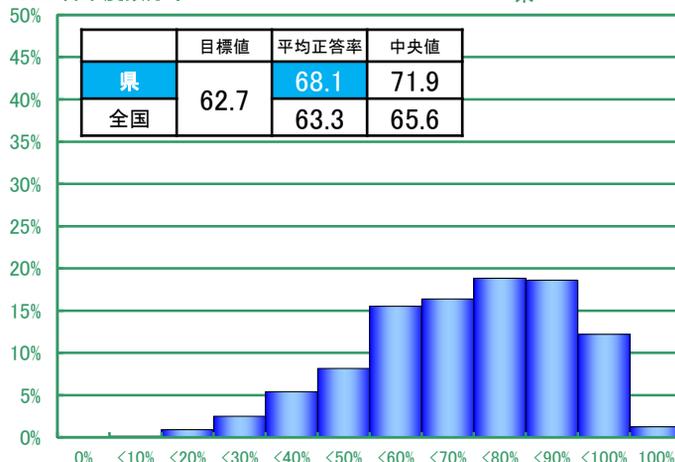
成果が見られた問題

5 正答率 64.7%(目標値比+9.7%)
除法の筆算に出てくる数の意味を理解している。

課題が見られた問題

19(2) 正答率 28.0%(目標値比-2.0%)
2つのグラフを正しく読み取り、予想が正しい理由を説明している。

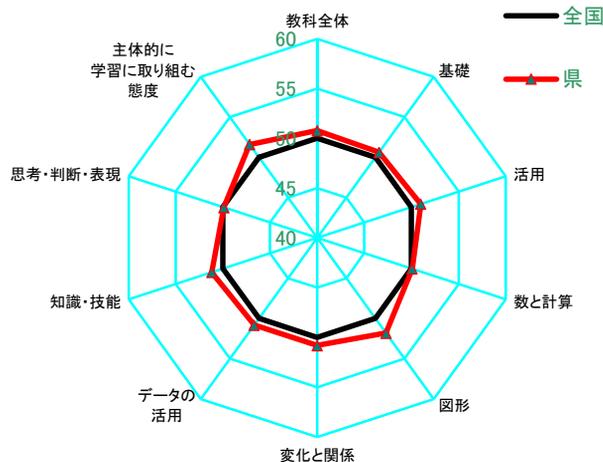
★正答率度数分布



小学校第5学年・算数の観点別正答率(詳細)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	63.2	65.2	63.5
	基礎	67.9	70.3	69.0
	活用	50.6	51.6	49.1
領域	数と計算	67.3	68.4	68.3
	図形	63.6	70.2	65.0
	変化と関係	66.7	72.3	69.8
	データの活用	31.7	25.0	22.5
観点	知識・技能	68.6	73.2	70.5
	思考・判断・表現	53.8	51.1	51.4
	主体的に学習に取り組む態度	52.1	54.6	50.3
解答形式	選択	65.3	68.2	66.8
	短答	63.8	65.1	63.6
	記述	40.0	38.9	33.6



成果が見られた問題

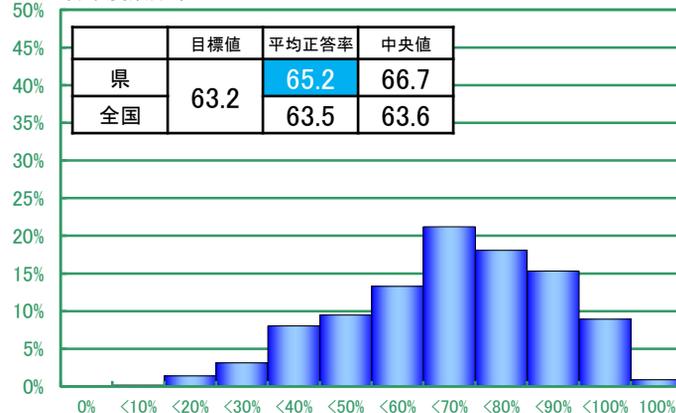
14 正答率 55.3%(目標値比+10.3%)
合同な三角形を作図できる条件を理解している。

課題が見られた問題

8(2) 正答率 68.0%(目標値比-7.0%)
図を見て、小数倍の文章問題を解くために除法の立式をしている。

19(2) 正答率 16.2%(目標値比-13.8%)
問題の場面を理解し、4人の買い物時間の平均から10人が買い物をするまでにかかるおよその時間を求める方法を説明している。

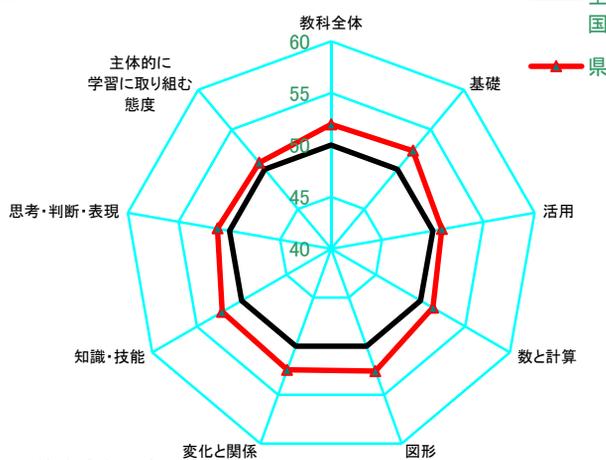
★正答率度数分布



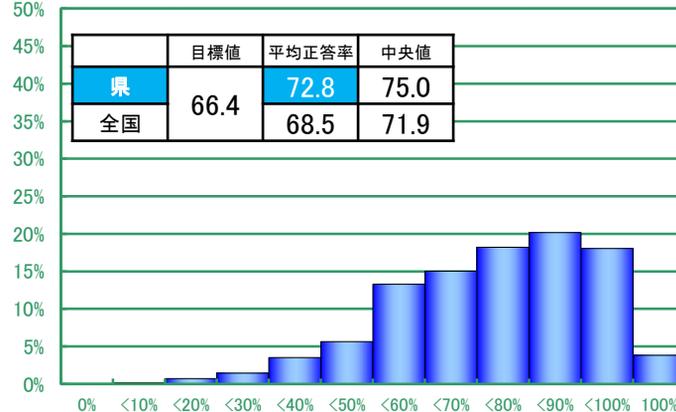
小学校第6学年・算数の観点別正答率(詳細)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	66.4	72.8	68.5
	基礎	70.7	77.9	72.8
	活用	55.6	59.9	57.4
領域	数と計算	69.3	74.0	70.9
	図形	63.9	73.1	66.9
	変化と関係	47.5	59.0	50.2
観点	知識・技能	69.6	76.6	71.9
	思考・判断・表現	56.9	61.4	58.1
	主体的に学習に取り組む態度	53.3	57.6	55.2
解答形式	選択	62.9	68.0	66.0
	短答	72.8	80.9	74.2
	記述	40.0	42.6	39.8



★正答率度数分布



成果が見られた問題

12(1) 正答率 68.4%(目標値比+18.4%)
線対称な図形の対応する点について理解している。

課題が見られた問題

6(2) 正答率 66.6%(目標値比-3.4%)
図を使って、分数の乗法の文章問題にあった式を選ぶことができる。

中学校第1学年・数学の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	59.1	56.7	56.6
	基礎	65.4	64.4	64.2
	活用	41.7	35.9	35.7
領域	数と式	60.3	58.5	58.4
	図形	75.0	70.6	70.7
	関数	50.5	49.0	47.5
観点	数学への関心・意欲・態度	43.2	37.1	38.0
	数学的な見方や考え方	42.2	38.1	37.8
	数学的な技能	57.7	56.4	55.8
	数量や図形などについての知識・理解	66.0	63.0	63.6
解答形式	選択	61.7	59.3	60.1
	短答	58.9	56.3	55.6
	記述	37.5	37.0	33.0

成果が見られた問題

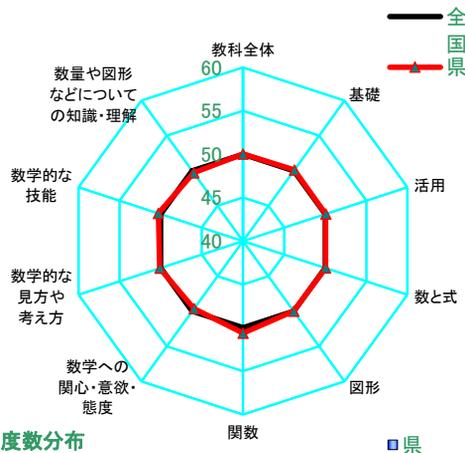
10(2) 正答率 59.3%(目標値比+14.3%)
反比例の関係にある x と y を、式に表すことができる。

課題が見られた問題

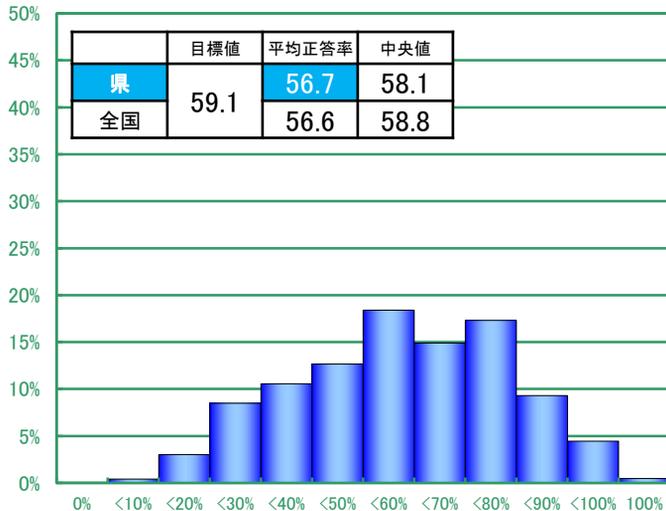
8(2) 正答率 6.1%(目標値比-23.9%)
文章問題を解くための方程式を立式することができる。

9(2) 正答率 31.5%(目標値比-8.5%)
比例の関係について理解している。

★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率度数分布



中学校第2学年・数学の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	58.8	56.6	58.8
	基礎	62.5	61.3	63.2
	活用	47.5	42.8	45.4
領域	数と式	59.3	56.2	58.6
	図形	64.3	64.2	67.2
	関数	54.5	52.5	53.6
観点	数学への関心・意欲・態度	52.1	48.1	51.0
	数学的な見方や考え方	48.5	45.5	47.7
	数学的な技能	63.3	61.0	63.2
	数量や図形などについての知識・理解	60.0	58.9	60.9
解答形式	選択	58.3	57.6	58.8
	短答	61.8	58.9	61.8
	記述	43.3	39.4	41.5

成果が見られた問題

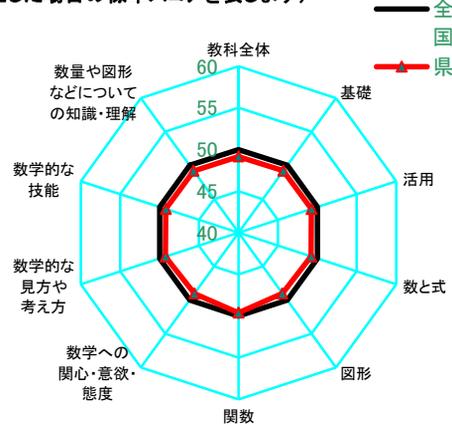
12 正答率 45.0%(目標値比+10.0%)
証明の必要性と意味について理解している。

課題が見られた問題

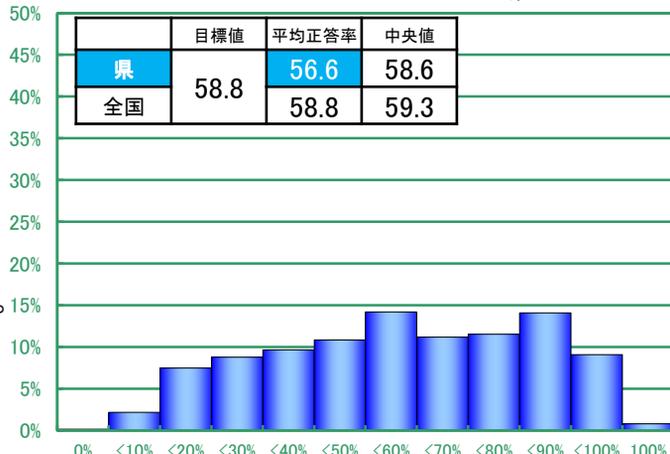
5 正答率 62.8%(目標値比-7.2%)
連立方程式を利用して、文章問題を解くことができる。

15(1) 正答率 39.1%(目標値比-5.9%)
使用年数と、本体価格と収入の合計との差の関係を表すグラフについて、グラフの切片が表す数量を指摘することができる。

★標準スコアによるカテゴリ間の比較(各カテゴリの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率度数分布



中学校第1学年・英語の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	61.3	61.1	62.6
	基礎	66.5	65.6	67.0
	活用	51.8	52.9	54.5
領域	聞くこと	70.0	71.8	71.7
	読むこと	58.9	56.7	59.2
	書くこと	57.2	58.3	59.8
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	65.0	68.2	68.3
	外国語表現の能力	54.1	56.5	57.8
	外国語理解の能力	62.2	62.9	63.4
	言語や文化についての知識・理解	62.0	57.6	61.1
解答形式	選択	66.0	65.1	66.5
	短答	52.0	48.1	50.7
	記述	53.3	58.3	59.4

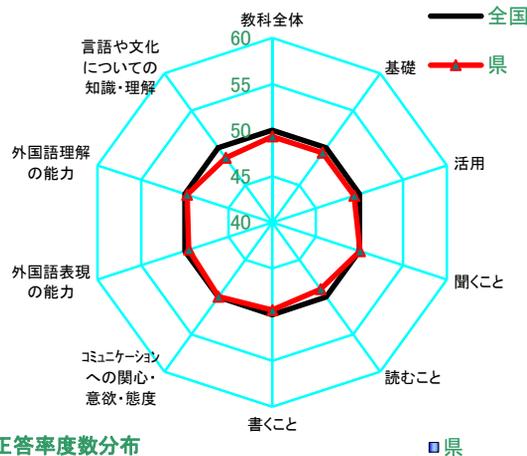
成果が見られた問題

- 7 (1) 正答率61.6% (目標値比+11.6%)
スピーチの内容を把握することができる。

課題が見られた問題

- 5 (1) ③ 正答率36.3% (目標値比-13.7%)
語形・語法を理解することができる。
(代名詞)
- 6 (3) ② 正答率23.5% (目標値比-11.5%)
対話の流れと表から、登場人物の適切な発言を判断することができる。

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率度数分布



中学校第2学年・英語の観点別正答率(詳細)

分類	区分	目標値	平均正答率	
			県	全国
基礎・活用	教科全体	55.0	50.9	54.3
	基礎	59.3	55.4	58.8
	活用	47.9	43.6	46.8
領域	聞くこと	64.4	64.7	66.3
	読むこと	55.4	49.7	53.8
	書くこと	45.0	38.6	42.9
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	56.8	56.0	57.7
	外国語表現の能力	43.4	38.2	42.0
	外国語理解の能力	58.8	56.7	59.0
	言語や文化についての知識・理解	54.5	46.0	52.2
解答形式	選択	61.0	58.1	60.8
	短答	46.0	35.9	43.1
	記述	41.7	38.2	40.9

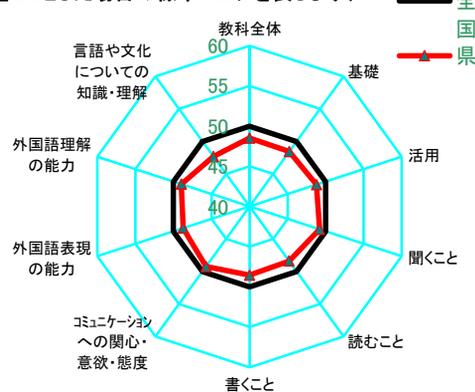
成果が見られた問題

- 1 (1) 正答率98.9% (目標値比+8.9)
絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(場所と動作)

課題が見られた問題

- 9 (1) 正答率25.9% (目標値比-19.1%)
英文を正しい語順で書くことができる。
(There is ~.の疑問文)
- 10 (2) 正答率12.3% (目標値-12.7%)
対話の流れに合った英文を書くことができる。
(Whatを使ってしていたことをたずねる)

★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



★正答率度数分布

